



3年ぶりにリアル開催となった北海道国際協力フェスタ 2022。12月11日にはセカンドハンド北海道もチャリティーステップに出店しました。バッグ類やサロンの小物などが特に好評でした。また、薄暗い会場で、クリスマスツリー用の電飾も目立ちました。お客様にチョコレート菓子を差し上げたのも、とても喜ばれました。今回、各団体の動画を紹介するコーナーがあり、事務局作成の動画と、瀬戸内海放送のニュース動画を流してもらいました。結果、セカンドハンド北海道のSNSへのアクセス数がかなり伸びました。これからもイベント出店とSNSでの発信に力を入れていきます。



昨年11月、長野県内の高校にて出前授業を行いました。前半は、カンボジアの家族のエピソードを読んで、開発途上国が抱える問題について考え、後半はセカンドハンドの活動紹介をしました。「開発途上国の人たちの暮らしは、ネット等で見た事はあったが、今回のように何が問題なのか自分で考え、人と意見を共有したことはなかったので、より具体的に身近に考えた。」「いろいろなことが複雑に絡み合っててきた問題だと強く感じた。根本から解決するのは不可能に近いけれど、小さなことを積み重ねていきたい。」「日本人も開発途上国の人々に貢献していることが知れて、温かい気持ちになれた。」など様々な感想を聞くことができました。



今年度は、3名のカンボジア人学生の奨学金支援(144,000円)を目標に活動しています。街頭募金活動とイベント活動をメインに行い、2022年末の時点で、目標の80%ほどの支援金が集まりました。コロナ禍となってから、なかなか現地に行って話すことができなかったため、ユースみんなで手紙を書いたり、オンラインで話をしたりする機会をつくりました。自分たちが支援している学生の生活状況を知り、さらに活動を頑張ろうと思いました。今年度も残り数ヶ月となりましたが、目標金額達成に向けて最後まで頑張ります。



9月~11月までの3ヶ月間にご寄付をくださった方々です。【順不同・敬称略】  
青野千恵子、阿部カヨコ、池内保、市川雄二、伊賀憲子、大廣智佳子、岡本洋功、奥谷照栄、片山績、川崎多恵子、金倉留美子、亀山誠子、鎌田守恭、木村明仁子、倉岡獎会、久保智枝、久保幸代、吳妙專、白川ふみ、清水博子、四国装備、今井里美、下地初子、下川実千代、シエリン公子、末澤一誠、高木祐子、俵恵美、田万豊廣、田中正利、田川順大、竹本政弘、高島清磨、塚田泰代、長尾美和子、長谷文子、中澤力、西川亜里、沼田章、のぞみ総合法律事務所、林陽一、林香子、堀口公明、真鍋雅穂、真嶋由岐夫、松原志乃、松家春美、美濃吉広、三木誠、三木佳子、宮本明宜、吉本房子、横田千春、若杉淳子

### Cambodia memo

2月14日は男性が恋人や好きな女性へ愛の告白をする日！愛の贈り物の定番は、チョコや花束、ぬいぐるみ。ホワイトデーは存在しないそう。

## 本部・高松店

〒760-0055 高松市観光通1-1-18

TEL: 087-861-9928

営業時間: 月~金 10時~16時

定休日: 土曜、日曜、祝日



## 片原町店

〒760-0040 高松市片原町9-1

TEL: 087-822-3552

営業時間: 月~金 10時~18時

土・日・祝日 10時~17時



## 松縄店

〒760-0079 高松市松縄町37-5

TEL: 080-4999-0494

営業時間: 土~水 11時~18時

定休日: 木曜、金曜、祝日

セカンドハンドは「チャリティーショップ」と呼ばれるお店を運営し、その収益でカンボジアの支援をしています。

## 公益社団法人セカンドハンド

〒760-0055 香川県高松市観光通 1-1-18 TEL&FAX 087-861-9928

✉ jimukyoku2hand@yahoo.co.jp <http://2nd-hand.main.jp/sh/>



コロナ禍で多くのイベントの中止が続いていましたが、2022年は全国各地のイベントに参加させていただきました。セカンドハンドも参加可能なイベント情報をぜひ事務局までお寄せ下さい。また、出店ボランティアも募集しています♪



長野：中沢区文化祭



香川：すなはまフェスティバル 2022



香川：ええもんフェスタ 2022



香川：フェアトレードまつり in かがわ 2022



香川：香川県立高松商業高校文化祭



香川：かがわ国際フェスタ 2022

## Contents

カンボジア：支援先の現状報告

Network / Special Thanks

2023 January  
Vol. 111

世界中で新型コロナウイルスの感染拡大が始まり、もうすぐ3年になろうとしています。カンボジアでも感染が拡大し、全土でロックダウンが発令されるなど厳しい状況が続きました。貧しい子どもたち、女性は更に辛い状況に追いやりられていました。セカンドハンドは、皆様の温かいご支援をいただき、この2年間、緊急支援を行ってきましたが、改めて最近の状況を現地の連携団体に聞きました。



## KKEV プノンペン市 センソック地域



KKEV ディレクター  
ピアラックさん

ロシアのウクライナ侵略のため、カンボジアでも物価が急上昇しています。最も打撃を受けているのは貧しい人たちです。コロナ感染症対策のための国内移動制限はなくなりました。KKEV でも、一昨年の10月以降施設内感染は起きていません。支援を行うセンソック地域の貧困家庭の暮らしも、コロナ禍以前に戻ったものの、住民の収入は減少したままです。住民の仕事は、ゴミ拾い、建設現場や縫製工場での労働、バイクタクシーの運転、小さな八百屋や屋台での販売などです。中には、仕事を求めてタイに移住してしまった家族もいます。収入を得ようと一生懸命働く人もいますが、一方で、麻薬、アルコール、暴力に沈む家族もあります。



カンボジアの状況改善のために、皆様からのご寄付をお願いします。ご寄付の用途は、「教育支援」「子どもの自立支援」「女性の自立支援」「指定なし」のいずれかをご指定いただけます。皆様のご協力、よろしくお願ひいたします。



KKEV でのかいぼり

貧しさから教育が受けられないために安定した仕事につくことができません。コロナ禍でオンライン学習が導入されましたが、貧困地域の子どもは利用できませんでした。KKEV が実施しているストリートチルドレンプログラムを2022年3月に再開し、欠食しがちな子どもたちのために給食を提供しています。家庭で十分な食事を与えられないのを補うためです。

Children's  
Independence  
Support  
子どもの  
自立支援



## ホームランド バッタンバン州



ホームランドスタッフ  
ソムオンさん

支援している家庭では、コロナに感染した人はいません。ホームランドのスタッフにも感染はありません。

物価高が底辺の人々を直撃しています。麻薬、家庭内暴力で多くの家庭が苦しんでいます。家によっては、子どもも家族も麻薬に汚染されているうえに、子どもや女性への暴力も後を絶ちません。犯罪も多いのです。



オンライン授業を受けられなかつたため、子どもたちの学力低下が深刻ですが、現在は学校も再開し、皆一緒に学校で学べることを喜んでいます。子どもの栄養状態は悪く、すぐに風邪をひいてしまいます。症状があつても、お金がないので医者に診てもらうこともできません。セカンドハンドからの食糧支援は、子どもたちの栄養の改善に役立っています。

Women's  
Independence  
Support  
女性の  
自立支援



## ラチャナ・ ハンディクラフト バッタンバン州



ラチャナ・ハンディクラフト  
代表シパナさん

バッタンバンはコロナ禍以前の賑わいを取り戻しつつあります。ラチャナの工房では幸い感染者は出ていません。海外からの発注が減ったため、4名のスタッフの収入も大きく減少し、他の仕事を掛け持ちしながら生計を立てています。ステイホームが要請されてから、スタッフの家庭に足踏みミシンを運び、在宅勤務の体制を整えました。注文があれば必要な材料を工房から持ち帰り、完成品を持参する仕組みです。最近、工房へ日本やフランス等から観光客の訪問がありました。いつも私たちをご支援いただき、ありがとうございます。



**■現地報告（続き）■****マラウイ OAU (Orphan Affairs Unit) 支援**

マラウイでも、コロナ禍は小康状態となりました。代わりに猛威を振るっているのがコレラです。感染が広がり、新学期も延期となり、1月4日現在、学校は休校となっています。

OAUでは、貧困家庭の児童の支援のため、貧困家庭への食糧の配布や学習支援を行うとともに、2つの幼稚園（無償）を運営しています。セカンドハンドの支援は、こちらの給食の食材確保のためにも役立っています。また、貧困家庭を対象に保健衛生の支援も行っています。

支援は3年目となり、OAUの運営も徐々に改善してきました。セカンドハンドの皆様の支援に心から感謝しています。

**子ども食堂支援**

3年続くコロナ禍と昨年からの物価急上昇で、キツキツの暮らしが更に厳しくなった貧しい家庭、その子どもたちを支援するため、多くの子ども食堂が活発に活動しています。セカンドハンドは昨年度から奮闘する子ども食堂への緊急支援を開始しました。

2022年度も子ども食堂支援のチャリティバザーを2回開催、12月のバザーでは3つの子ども食堂にお越しいただき、子ども食堂のためにお預かりしていたマスク、お椀、ガラス食器等をお持ち帰りいただきました。

今年2月には、バザーの売上に皆様からのご寄附を上乗せし、生鮮食材（肉、魚など）の購入資金として、助成金をお渡しする予定です。（香川子どもの未来応援ネットワークのサポートをいただき実施しています）

**支援のお願い　皆様の善意の手を差し伸べてください。同封の振込用紙に、  
チェックしていただくと、ご趣旨に沿って支援させていただきます。**

KKEVの貧困家庭支援→教育支援+メッセージ欄にKKEV

ホームランドの貧困家庭の子ども支援→自立支援+メッセージ欄にホームランド

ラチャナハンディクラフト支援→自立支援+メッセージ欄にラチャナ

マラウイ OAU、子ども食堂支援→指定なし+メッセージ欄にマラウイ又は子ども食堂

※2022年春からの円安・ドル高の進行で支援（ドルで現地に送金）に必要な円貨が年間70万円ほど増え、セカンドハンドにあっても厳しい状況が続いています。

2022年中にご寄附頂いた皆様には領収書と税額控除証明書を同封しました。ありがとうございました。

## ■告知版■

<いまだに探しています>

### 電動シュレッダー（使用可能なもの）1台

（ご好意で頂戴したとしても複数いただくと廃棄処理せざるを得なくなります。恐縮ですが、あらかじめ事務局にメール等でご連絡のうえ、ご提供ください。なお、ご持参いただくか、送料はご負担ください。）

<ぜひお譲りください>

未使用切手・はがき（郵便書簡に交換し、ニュースレターの郵送に使います）

B5用紙（500枚単位未開封 ニュースレター同封の用紙）

A4用紙（500枚単位未開封 白及び色付き チラシに使います）

紙袋（大中小いすれでも、店舗でお客様のために使います。特に片原町店で足りなくて困っています）

スティックのり（郵便書簡の糊付け）液状のり（段ボールへのラベルの貼り付け）

除菌・消毒・手指洗浄用アルコール、ハンドソープ（以上、未使用品）

<提供品をお送りいただく際に気を付けていただきたいこと>

いつもご提供いただきありがとうございます。

① 衣類の提供は時期を指定させていただいています。

セカンドハンドは倉庫を持たないので、そのまま店舗に出せるものをお願いしています。

冬物衣料は10月中旬から2月下旬まで、春物衣料は、2月中旬から受け付けます。

② 提供品受付リストが改訂されています。

下記のリンクからリストをご確認いただきた上で、ご提供ください。

新品のみ受け付け、となっている品物があります。ご注意ください。

<http://2nd-hand.main.jp/sh/join/gift/>

### お店番ボランティア急募（お知り合いをご紹介ください）

チャリティーショップを手伝ってくださるボランティアを募集しています。お店番では、店頭での接客や品出し、会計等の作業をしていただきます。